

命を守るための水泳授業

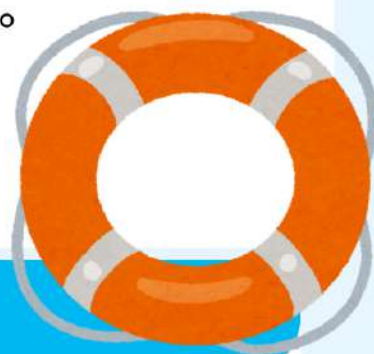
1955年に瀬戸内海で起きた海難事故（紫雲丸衝突事故：小学生100名を含む168人が亡くなるという大惨事）をきっかけに学校プールの整備が進み、水泳授業が正課となりました。

その成果もあって、溺水などによる年間2,000件あったと云われる子供の水難事故は激減しました。

それでも水場での事故は後を絶ちません。毎年のように幼い子供から大人までが犠牲になってしまいます。

その様な事故を1つでも減らせるように、今年も『命を守るための水泳授業』を開催します。早い時期に再確認する事で危険を回避できるようになります。また、万が一の際には『自分の身は自分で守る』ための知識や技能の習得につながります。

兄弟姉妹、友達と一緒に是非、参加してください。



命を守るための水泳授業

日時・対象 | 7月6日・20日（日）午後**12:30～14:00** 小学1年生～6年生

申込期間 | **イベント開催日の2日前まで**

※ 定員になり次第締め切ります。

参加費 | **1,100円**

定員 | **20名** ※最少催行人数 5名

内 容

・e-ライフセービング講習 …… ウォーターセーフティに関する内容について、学習教材を使用して学習します。
・サバイバルスイミング …… 水辺において自身を守ることのできる知恵や技能を学びます。

申込方法 | 専用お申し込みフォームより、必要事項を入力の上お申し込みください



アクトラブ稲城

Swimming・Since1966